

こんにちは。

オーストラリアではターム3が始まり、留学生活も残すところ四か月となりました。あまりにも飛ぶように時間が過ぎてしまい、自分自身少し戸惑いと焦りを感じています。

さて、連日注目されているコロナウイルスについてですが、オーストラリアでもまた少し感染者数が増加してきました。対策として州境のボーダーが封鎖されるなど日常生活にも少しずつ影響が出始めています。私のいるクイーンズランド州では、目立った動きはありませんが引き続き感染防止に努めていきたいです。

七月は学校が始まり特筆すべきようなことはありませんでしたが、中だるみしがちなこの時期に、英語学習の意欲向上となるような出来事があったので紹介しようと思います。

一つは、ターム2の成績表が自宅に郵送されてきたことです。留学して最初の学期は、良い成績をとる以前にそもそも英語ができなくて、結果はボロボロでした。しかし今回の成績表では、専門用語ばかりで難しい法律の授業を除き、すべての教科でABCDEの五段階中B評価を頂くことができました。法律の授業は今回C評価でしたが、ターム1では判定不能のFだったのでかなりの成長だと自負しています。ターム2では先生のお話している内容が大体理解できるようになり、個別で指示をされなくても課題や活動に取り組めるようになってきました。それに加え、こうして目に見える形で自分の英語力の成長を感じることができたのはとても嬉しかったです。これからも頑張ろうと思いました。

二つめは、帰国後に取得を目指している英検準一級のリスニングテストが満点だったことです。文法や単語などは毎晩ホストファミリーに教えてもらっているのですが、わからない文などがあり聞いても、解説してくれるのももちろん英語なので大変です。しかし、英語学習においてこれ以上ないほど良い環境だとも感じます。帰国後の英検取得は正真正銘私の頑張り次第だと思うので、努力していきたいです。

偏に自分の英語力が伸びた、向上心が上がったといっても11歳のホストブラザーの国語の宿題が全く分からなかったり、友達の飼っている犬にリスニング力で負けたりなど、挫折することはたくさんあります。残り四か月でどれだけ英語ができるようになるかはどれだけ日本語と触れないかに比例すると思います。最近では、日本語でのYoutube視聴とSNSを完全に断ちました。自分にストイックに頑張ります。

七月は勉強の面で刺激になることが沢山ありました。しかし、勉強だけをしにオーストラリアに来ているわけではなく、遊びなどの様々なアクティビティを経験するのも留学だと思っています。八月、九月にはホストファミリーがキャンプやシドニー旅行の計画を立ててくれるようなので、肩の力をぬきつつ、自分らしく過ごしていけたらと考えています。オーストラリアにきて、課題や提出物の遅れ癖が直っていないので気を付けます。残り四か月後悔しないように頑張ります！

白鷗高校 12 期生 次世代リーダー8 期生 K・R